



写真は標準キャブ・セミロングデッキ・高床・3.0トン積・ディーゼル車。“S パッケージ”装着車。ボディカラーはブルー<8P0>。車種番号 175 ■写真は合成です。

トラックづくりのすべてにわたって、環境への配慮を徹底。

トヨタがめざす「トータルクリーン」

トヨタは「トータルクリーン」を基本理念に、環境に配慮したクルマづくりを進めています。生産から廃棄にいたるトータルライフの視点により、環境への取り組みのひとつひとつをすべての過程で連携。さまざまな環境目標をバランスを取りながら達成することで、総合的に環境性能の向上を図り、クリーンなクルマづくりをめざします。

地球温暖化対策の実施

- 温室効果ガスであるCO₂排出量の低減をめざして、軽量・高効率なエンジンを搭載。また、ハイブリッドシステムの採用などにより、優れた低燃費を達成しています。
- エアコンの冷媒充填量を低減しています。

環境負荷物質の削減

水銀、カドミウム、六価クロムの使用を廃止し、鉛の使用量を削減することで、業界目標を達成しています。

LCA(ライフサイクルアセスメント)^{※1}の実施

走行段階だけでなく、トラックの生産・使用から最終的に廃棄するまでの全ライフサイクルで、環境への負荷を把握するのがLCA(ライフサイクルアセスメント)。トヨタでは、その観点から、排出するCO₂やその他の大気汚染物質の総量を従来型車に比べて低減しています。

都市環境のクリーン化に配慮

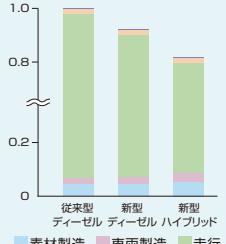
ディーゼル車は新高性能触媒DPRなどの採用により、排出ガスのクリーン化を推進。その結果、「平成22年(ポスト新長期)排出ガス規制」に適合しています。

リサイクル性の向上へ

インストルメントパネルやメータークラスター、グローブボックスドアなど内装部品にリサイクル性に優れた樹脂TSOP^{※3}を使用しています。



■ ライフサイクルCO₂
(従来型ディーゼルを1とした場合)



● 上記のグラフは代表的な車両の算出結果です。燃費値は重量車モード燃費値を使用しています。

● トヨタではLCAにより相対的な環境メリットを確認することを目的としているため、評価結果は指數で示しています。

トヨタ ダイナ環境仕様

車両仕様	車両		ディーゼル車						ガソリン車	LPG車
			DPR搭載車				ハイブリッド車			
エンジン	型式		N04C-UM◆	N04C-UN◆	N04C-UP◆	N04C-UQ	N04C-UQ◆	N04C-UL◆	2TR-FE	1BZ-FPE
	総排気量(L)		4.009		4.009		4.009		2.693	4.104
駆動装置	使用燃料		軽油		軽油		軽油		ガソリン	LPG
	駆動方式	2WD	2WD/4WD	2WD/4WD	2WD	2WD	2WD	2WD	2WD	2WD
CO ₂ 排出量(g/km)	車両総重量(g/km)	3.5トン超7.5トン以下	1.5トン超2.0トン以下	249	249	249	259	212	247	275
	最大積載量	7.5トン超8.0トン以下	2.0トン超3.0トン以下	—	269	269	281	223	287	295
環境情報	CO ₂ 排出量(g/km)	3.0トン超4.0トン以下	—	—	315	340	—	272	—	—
	4.0トン超	—	—	—	—	—	354	—	—	—
排出ガス	CO ₂ 排出量(g/km)	—※4	—	—	—	—	375	—	—	—
	適合規制	平成22年(ポスト新長期)排出ガス規制[規制値に対しNOx▲10%かつPM▲10%]						平成17年規制	平成17年規制	
排出ガス	JE05モード認定レベル	NOx	0.63	0.63	0.63	0.63	0.63	0.7	0.7	
	g/kWh	NMHC	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.23	0.23	
騒音	適合騒音規制レベル	P M	0.009	0.009	0.009	0.009	0.009	—	—	
	冷媒の種類/使用量(g)	HFC-134a/標準キャブ400、ワイドキャブ500(サブコンデンサー付きは650)						平成17年規制	平成17年規制	
環境負荷物質の使用量	鉛	自工会自主目標達成(1996年時点の1/10以下)						平成17年規制	平成17年規制	
	水銀	自工会自主目標達成(2005年1月以後使用禁止)						平成17年規制	平成17年規制	
リサイクル関係	カドミウム	自工会自主目標達成(2007年1月以後使用禁止)						平成17年規制	平成17年規制	
	六価クロム	自工会自主目標達成(2008年1月以後使用禁止)						平成17年規制	平成17年規制	
リサイクル関係	リサイクルしやすい材料(TSOP)を使用した部品	インストルメントパネル、メータークラスター、グローブボックスドア、フロアコンソール、クォータトリムボードなど						平成17年規制	平成17年規制	
	樹脂、ゴム部品への材料表示	あり						平成17年規制	平成17年規制	

※4.オプション装備により適用となる場合があります。

◆印の車両は環境対応車 普及促進税制の適合車です。ご購入時に自動車取得税の軽減措置が受けられます(平成29年3月31日まで)。また、自動車重量税の軽減措置が受けられます(平成29年4月30日までに新規登録を受ける車を対象)。詳しくは販売店におたずねください。